

# 決算に対する各会派の要望・意見

日本共産党藤沢市議会議員団は、平成28年度一般会計決算ほか5特別会計決算等に反対し、市民派クラブは一般会計決算に反対し、その他の会派は全決算に賛成しました。

ここでは、決算に対する各会派の要望・意見の要旨をお知らせいたします。

## 学校の教育情報機器 計画的な整備を 市民派クラブ藤沢 8人

①効率的な働き方のため、フレックスタイム制や、職員の仕事の健康を守るための勤務時間インターバル制度の導入を。②オリンピックの気運を高める取り組みとして、セーリング体験の場をふやすこと。③地域主体のまちづくりを進めるため、地域の機運を高めるイベントには財政面やさまざまな相談に積極的なバックアップをすること。④紙媒体の防災マップの更新頻度を高め、毎年3地区ごとの更新を。⑤学校プ

## 家族介護者の支援策 実態に即した支援に 民主クラブ 7人

①オスプレイの飛来情報とともに飛行形態についても監視を行うなどの、状況把握を。②セクシャルマイノリティーについて、人権尊重の視点に立った意識啓発を市民、市職員、教員、また学校においても児童・生徒に対し進めること。③総合教育会議の主旨、役割が参加者間で共通認識されるべきであり、より良い教育につなげること。④選挙において、障がいのある方のほか、日本語を母語としない人等に対して意思決定の支援を。⑤教育プログラムは、各学校の教育課程を尊重し、イ

合市民図書館を除く3市民図書館及び11市民図書室のNPOによる運営を段階的に進めるとともに、湘南東部医療圏の看護士不足解消のためにも湘南看護専門学校への補助の延長を。⑬市内農業を若い後継者の声を生かして多角的に支援し、地産地消や藤沢産畜産物のPRの推進とともに、水田保全のための農業者の法人化を進める取り組みを。⑭AEDを速やかに提供できる救急セーフティステーションの整備普及と、救急救命講習の受講促進を。⑮不登校の児童生徒に対し、学校内だけでなく多様な団体と連携した支援を。⑯総

## 聾耳記念碑広場 整備して観光資源に 藤沢市公明党 6人

①市役所新庁舎のオープンを機に、さまざまな企画を検討し、市民参画型で市民に親しまれるよう演出を。②藤沢という名称の知名度向上に徹底的に取り組む、指標を設定して毎年その成果を発表すること。③オリンピックのボランティアは、さまざまな年代が幅広く参加できるように、企画や情報媒体を工夫すること。④聾耳記念碑広場を中国

合市民図書館を除く3市民図書館及び11市民図書室のNPOによる運営を段階的に進めるとともに、湘南東部医療圏の看護士不足解消のためにも湘南看護専門学校への補助の延長を。⑬市内農業を若い後継者の声を生かして多角的に支援し、地産地消や藤沢産畜産物のPRの推進とともに、水田保全のための農業者の法人化を進める取り組みを。⑭AEDを速やかに提供できる救急セーフティステーションの整備普及と、救急救命講習の受講促進を。⑮不登校の児童生徒に対し、学校内だけでなく多様な団体と連携した支援を。⑯総

## 放課後児童クラブ 指導員の確保を 富士さわ湘風会 6人

①災害時に、職員が能率的に動けるようソフト面での備えも必要であるため、効果的な職員研修の検討を。②市民センター機能と公民館機能を統合し、頼りになる拠点施設として検討を。③敷地内禁煙実施後、市民や利用者等の声等の状況把握に努め、しつかりした検証とその後の対応を。④災害

## 津波ハザードマップ 改訂し配布を 日本共産党藤沢市議会議員団 4人

①厚木基地での米軍ジェット機の爆音等に対し、米軍及び政府に強く抗議すること。②行財政改革における窓口業務の外部委託はやめること。③公立を含む認可保育所の新設・増設を基礎に待機児童解消を進めること。④就学援助は全員から申請用紙を回収するとともに、

## 財源確保と歳出削減 収支乖離の解消を 無所属クラブ 2人

①さらなる企業誘致等による自主財源の確保及び民間資源を積極的に活用した歳出削減に取り組み、収支乖離の解消に努めること。②市民農園未利用地の農福連携分野への活用について調査研究を。③市内北部に人を呼び込む場所として少年の森の

対象項目の拡大や前倒しの支給を。⑤中学校給食のデリバリー方式はやめ、自校方式で実施を。⑥マンモス校に対し、学区の見直しや学校の新設などの早急な対策を。⑦国民健康保険料を少なくとも1人1万円は引き下げるべき。⑧介護保険料は基金を活用して引き下げ、市民の負担軽減を。⑨特別養護老人ホームの入所待機者の解消に向けた施設整備を。⑩ごみ袋の値段を当面半額にすること。

## 市民会館等再整備 横断的な連携を 自民党藤沢 1人

①藤沢型地域包括ケアシステムは、子どもの貧困対策等と連携し、全世代型社会保障の実現を。②より精度の高い地震の揺れやすさマップを作成し市民に周知を。③相鉄いずみ野線延伸、藤沢駅周辺地区再整備、社会インフラの長寿化等は、進捗管理を行い推進すること。④市民会館を中心とした文化ゾーンの再整備や空き家の活用は、公共施設の再整備の視点を加え、横断的に連携し取り組むこと。

## 不祥事に関する対応 徹底した説明を 市民派クラブ 1人

①発覚が相次いだ不祥事は犯人逮捕には至らず未解決のままである。記憶は薄れようとも、不信は残るため、徹底説明に取り組むこと。②組織の内

本条例を制定し、市内小規模事業者への支援を抜本的に強めること。⑭神奈川県の新津波浸水想定に基づき津波ハザードマップを改訂し、配布を。⑮大型開発や不要不急の道路建設は中止も含めた抜本的な見直しを。活用を検討すること。④健康寿命日本一のため、職員が率先して受動喫煙防止を推進すること。⑤地域内外を問わず消費促進と販路拡大を目指す地産多消の取り組みを進めること。⑥将来的な課題を解消する政策実現への投資として、交通不便地域の解消に公的資金の投入を。⑦小学校教員の業務用コンピュータの整備に早期に取り組み、教育行政の充実を図ること。